

ウェブデザインを主力事業にするJourWebDesign社に勤める鈴木チアキは、プロジェクトリーダーで先輩でもあるタイチの下で働く、ウェブサイトの中堅デザイナー。主にテキストやグラフィックを組み上げて、画面のレイアウトをするのが仕事だが、CGIプログラムってのもやってみたいと思い、社内ポータルサイトに投稿されたメルマガをチェックしていた。

----- (はじまり) -----

チアキ「あの～、ドスってなんですか？」

パソコンの画面を眺めていた入社二年目の鈴木チアキが、隣でマニュアルを書いていた先輩の山本タイチに唐突に聞いた。

ウェブサイトの打ち合わせのために開発ルームに来ていたチアキは、一緒に来た同僚が技術部の人と最終的な詰めをしている間、暇を持て余して社内ポータルサイトでメールのチェックをしていたのだった。

タイチ「そうか、チアキちゃんて、ウェブデザインしかやってないから、知らないかな？」

チアキ「仕事に役立ちそうなんですか？」

タイチ「直接はないね。今はWindowsばかりだからDOSは使わなくてもいいし」

納期が近づいているウェブサイトの仕事にキリキリ舞いのタイチはそっけなく答えた。

チアキ「そっか...」

ちょっと、残念そうなチアキの表情を汲み取ったタイチは、軽くフォローしとくかというふうにした。

タイチ「でも、コンピュータの仕組みとかを知りたいんだったら、常識として知っておいて損はないよ。それに...」

チアキ「まだ何かあるんですか？」

タイチ「Windowsって進化してると思う？」

パソコンは段々性能が良くなっていると日々感じているチアキには突拍子もない問いかけだった。

チアキ「さあ？私はWindowsが当たり前のときにウェブの世界に入ったので...。でも、DOSとかってWindowsの前なんですよね。マウスも使えないし、キーボードから操作するってメルマガにも書いてあったし...」

タイチ「ところが、面白いもので、DOSだと簡単に出来ることが、Windowsで

はとても面倒だったり、出来なくなってしまったことも多いんだ」

いまひとつピンとこないチアキだった。なんで、できないことが出てくるんだらう。もし、そうならパソコンは進化どころか退化してるじゃない。

チアキ「なんだか、過去の秘宝を探すジョーンズ博士のような...」

タイチ「映画じゃないけど、まあそんな感じかな。Windowsの時代に封印された力がDOSの時代には、日常使われていたってことかな」

DOSって魔法の力か何かでもあるっていうの？もともと、この手の話が好きなチアキはちょっと興味が湧いてきた。

チアキ「でも、メルマガによれば...。DOSってキーボードでしか使えないし、コマンドも覚えないといけないし、だからWindowsのようになったんじゃないんですか？」

タイチ「そう、確かにDOSはキーボードからしか操作できないから、一般の人に使えるといっても無理だったんだよね。そういえば、Apple社がMacintoshを売るときに「For the rest of us」ってキャンペーンをしたこともあったな」

チアキ「For the rest of usって？」

タイチ「直訳だけど"自分達以外の残された人"ってことで、つまりは一般のコンピュータを使えない人達のためってこと」

なんだか、えらそうな言い方だなと思いながら、そうか！とチアキは閃いた。

チアキ「そのための、MacintoshとかWindowsってことなんですか？」

タイチ「物分りがいいね。そういうこと。だから、一般の人にウケがいいように作ってあるわけ。マウス、メニュー、グラフィックの全てがね」

みんなが使いやすいようになるなら、ちゃんと進化してるじゃない。マウスやメニューのないパソコンなんて想像できないし、使いやすいのが一番なんだからとチアキは思った。そんな雰囲気を感じたタイチは続ける。

タイチ「でも、ウケがいいからといってそれが進化とイコールとは言えなくて、例えばファイルの一覧をリストにしたってときどうしたい？」

チアキ「フォルダを開いて、メニューから表示をポイントして、詳細をクリックすれば、ホラ、出てきました！」

ウェブサイトのデザインでいつもHTMLファイルのリスト一覧を見ながら仕事をしてきたチアキは、そんなのカンタンとばかりにやってみせた。

タイチ「やっぱり...。でも、紙に打ち出しておきたいときはどうする？」

チアキ「そのときは画面をコピーして、必要なところを切り取って...」

自分のやっていることが、あまり効率的じゃないと薄々感じながらチアキが答えた。

タイチ「実は、そういったことはDOSの世界では数秒で終わることだったんだ。その他にもWindowsだと数ステップ必要なことが、DOSだと一発なんてのがゴロゴロあるし、それにWindowsだと絶対にできないやり方や考え方があるんだ」

全部は理解できないだろうし、チアキちゃんの世代だと自分が何を言っているのかすら、わからないだろうなと思いながら話を終えるタイチだった。

チアキ「うーん、奥が深そうですね。確かにフツーの人にはとっつきにくいような...」

もともと、神秘的なものとか秘密の仕掛けがあるものには、知りたい知りたいと思うチアキにとって、昔出来たことが今は出来ないってのがちょっとシャクに障った。

チアキ「DOS。教えてくださいませんか...？」

タイチは、いまどきにしては新しいことに積極的で知識欲が旺盛なチアキを珍しいタイプだと思っていた。それでも、すぐ役に立つこと以外には興味がないタイプだとも思っていたので、ちょっと意外だったが、仕事の合間ならまあいいかという軽い感じで応じることにした。

----- (つづく) -----

Copyright(C) 2005 rpn hacks! All rights reserved